



令和3年(2021年)
3/5
第1531号

市報 **こだいら**



子宮頸がん検診…………… 3面
3月・4月は引っ越しのシーズン 市民課
・出張所の窓口が大変混雑します…… 7面
国史跡指定記念パネル展
鈴木遺跡の調査とその成果…………… 8面

新型コロナウイルスワクチン接種 コールセンターと よくある質問サイトを開設

新型コロナウイルス感染症の発症や重症化を予防するため、国からワクチンが供給されしだい、速やかにワクチン接種が開始できるよう準備しています。接種開始時期や予約方法など、詳しくは内容が決定しだい、市報こだいらや小平市ホームページでお知らせします。

※内容は、ワクチンの供給状況によって変更になる場合があります。

ワクチン接種の今お伝えできる情報

◆対象者

16歳以上の小平市民

※妊婦または妊娠している可能性がある方、授乳中の方も、新型コロナワクチンを受けることができますが、接種のメリットとデメリットをよく検討して接種を判断することとしています。主治医とご相談ください。

◆接種の優先順位

ワクチンは徐々に供給されますので、高齢（令和4年3月末までに65歳）の方から順にワクチンを接種することを国が示しています。高齢の方の接種は、令和3年4月以降に開始する予定です。

1. 高齢の方

令和4年3月末までに65歳に達する、昭和32年4月1日以前に生まれた方

2. 高齢の方以外の基礎疾患がある方

※基礎疾患については自己申告制です。証明書の提出や事前申請も不要です。

3. 高齢者施設などに従事する方

4. 60歳～64歳の方

5. 上記以外の方

◆費用

無料で接種できます。

※接種の際には、今後市から郵送するクーポン券（接種券など）と本人確認書類（健康保険証・運転免許証など）が必要です。高齢の方へは、令和3年3月下旬以降にクーポン券を発送する予定です。

※マイナンバーカードは必要ありません。

◆回数

同じ種類（会社）のワクチンを**2回**接種します。

※ワクチンの種類により3～4週間の間隔をあけて接種となる見込みです。ファイザー社のワクチンは、1回目から3週間あけて2回目を接種します。

◆接種できる場所

原則、**住民票がある市区町村**で接種を受けます。

小平市で接種できる場所は、決まりしだい、市報こだいらや小平市ホームページでお知らせします。

※長期入院や単身赴任など、やむを得ない事情による場合には、住所地以外でワクチン接種を受けることができます。手続き方法は、決まりしだい、ご案内します。

◆接種方法

接種には**予約が必要**です。予約は、電話とインターネットで受け付けます。予約を開始する日が決まりしだい、市報こだいらや小平市ホームページでお知らせします。予約方法の案内は、クーポン券と併せて郵送します。

◆接種を受ける際の同意について

新型コロナウイルスワクチンの接種は**強制ではありません**。予防接種を受ける方には、予防接種による感染症予防の効果と副反応のリスクの双方を理解したうえで、自分の意志で接種を受けていただきます。接種していない人への差別、職場や学校での不利益な取り扱いはやめましょう。

◆小平市よくある質問（FAQ）サイト

小平市専用の小平市よくある質問（FAQ）サイト（右下図のQRコードまたは小平市ホームページからアクセス）では、新型コロナウイルスワクチン接種について、質問したい言葉を入れて調べることができます。



小平市よくある質問サイト

◆厚生労働省ホームページ

国の新型コロナウイルスワクチン接種に関する最新の情報は厚生労働省ホームページをご覧ください。

🔍検索 厚生労働省 コロナワクチン

問合せ（コールセンターとよくある質問サイト）

市と国では、新型コロナウイルスワクチン接種のお問い合わせを受け付けるコールセンターを開設しています。

不明な点はお問い合わせいただくか、小平市よくある質問（FAQ）サイトまたは厚生労働省ホームページをご覧ください。

◆接種券の発送、予約方法

小平市コロナワクチンコールセンター

☎0120(985)365（平日の午前9時～午後6時）

※英語・中国語・韓国語・スペイン語・ポルトガル語・タガログ語・ベトナム語・ネパール語・ミャンマー語でも対応します。

◆ワクチン接種の制度全般

厚生労働省新型コロナワクチンコールセンター

☎0120(761)770（午前9時～午後9時）

特集
10面～12面

小平が目指す12年後の将来像

小平市 **第四次長期総合計画** を策定